



松蔭 校長室だより

一校長から保護者の皆様へのメッセージですー

2022年 6月1日 発行

松蔭中学校・松蔭高等学校

校長 浅井 宣光

「大学で教える立場からすれば、高校卒業時には、高度な読書力さえあればいいと言ってもいい」（岩波新書「読書力」より）

「読書力」

SNSにオンラインゲーム、調べものがあれば音声検索でググる。スマホが若者の読書離れ、活字離れを加速させています。文科省の調査によれば、まったく読書をしない高校生の割合（不読率）は57.1%。主な理由は、「他の活動等で時間がない」（64.5%）、「他にしたいことがある」（47.3%）とのこと。（平成28年文部科学省資料「子供の読書活動に関する現状と論点」より）教科書を除いて活字を追う経験がないという高校生もいるでしょう。本を読み進める行為が「娯楽」ではなく「勉強」になると、活字を追うことは苦痛でしかありません。

「今、若い人の間では読書は流行っていない。流行っていないどころかすっかり廃（すた）れてしまっている。」

岩波新書「読書力」で著者の齋藤孝さんは述べています。20年前の刊行ですから、「況（いわん）や現在においてをや」です。テレビの「世界一受けたい授業」にも出演する教育学者である著者は、「当然読むべき」本が「別に読まなくてもいい」存在になった現状を憂（うれ）い、読書は習慣化すべき「技」であると熱く語ります。大学進学までに「高度な読書力」を、との冒頭の一節は、日々学生を指導する大学教員としての切実な願いでしょう。

「コミュニケーション力」「人間力」など「〇〇力」とよく言います。「読書力」はあまり耳にしませんが、高度とまで言わずとも、ICTスキルとともに、高校時代に身に付けておいてほしいスキルです。私は次の2点を特に重視したいと思います。一つは、本から情報を得たり、知識を確認したりできるスキルです。タブレットやPCを駆使すると全く同様に、読書によって必要な情報を獲得するのです。大学での学びのスタイルは、昔も今も与えられるのではなく、自ら学ぶ姿勢を持ち探究することです。一人で勉強する力＝「読書力」は大学生活に不可欠です。

もう一つは、読書によって得られる日本語を運用する力、すなわち国語力です。知らなかった熟語や慣用語を知り、故事成語やことわざに馴染み、文意を読み取る力（読解力）や、他者の思考プロセスをたどる力（論理力・思考力）を身に付けておくのです。また、人と人の中で繰り広げられる感情の動きを言語化したり、人間と自然界の関わりを情緒的に表現したりする方法を、幅広く自分の言葉のレパートリーに加えておけばよいと思います。発する言葉にその人の精神的な成熟度合いや度量が現れます。頭の中に浮かぶけれど言葉にできない、喉元まで出ているけれど上手く言えない、というシーンもきっと減るでしょう。大学の課題レポートの質にも幅が出ます。

高校の学習は、学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学ぶ意欲や姿勢」）についての取組みの成果を評価する方向へと舵が切られました。大学入学共通テストや大学一般入試の出題は、思考力、判断力を問う形態へと転換しつつあり、知識だけを問う設問は減りました。「読書力」を身に付けることは、各教科の学習の基礎固めであるとともに、大学での学びの基盤づくりです。中学DSの「国語探求」授業、GS「朝の音読」の時間のねらいは、「読書力」の基礎固めです。高校生の皆さんも、時間が許す限り読書の時間を取ってほしいものです。ちなみに「読書力」定着の目安について著者は、文庫100冊、新書50冊としています。毎年2学期初めには、高3生の手書き「志望理由書」と「推薦決定にあたっての決意文」に目を通しますが、文面に生徒の「読書力」が如実に表れています。



<3種類ある学校図書館の生徒用貸出カード>

（左上）通常のカード （右上）年間50冊以上貸出でゴールドカード （下）高校でさらに50冊以上貸出でプラチナカードに

学校での「本巡り」 保護者の方もどうぞ

「その本が面白くない理由は、自分の興味関心から外れている場合か、その本自体が本当につまらない内容かのどちらかだ。」 大学時代のゼミ担当の教授の言葉ですが、学校の図書館の書架を巡るたびに思い出します。

図書館では、あれやこれやと手に取りながら「読み捨て」も「プチ乱読」もできます。お気に入りの本があれば、貸出利用で「完読」もできます。保護者の皆様には、受験前の入試説明会などの機会にご見学いただきましたが、あらためてご利用をお勧めします。蔵書数 10 万 5 千冊は、全国の学校図書館でも有数の規模。ジャンルも生徒向けだけでなく一般向け図書や専門書も多く所蔵し、学校図書館には珍しく雑誌も揃います。ご来校の機会があれば、「大人の本巡り」をぜひお楽しみください。登録すれば図書カードが発行され、貸出しも可能です。専門の司書職員 4 名が勤務し、レファレンスサービス（蔵書の有無や調べものなど）にも応じるほか、公立図書館（神戸市立図書館、兵庫県立図書館）の蔵書貸出も受け付けます。開館時間は、平日は生徒下校時刻、土曜日は 16:15 まで。長期休暇中はお問合せください。1 学期末には恒例の「全校読書運動」（今年度テーマは「変化」）が始まります。半世紀以上にわたり続いてきた学校を挙げての読書行事ですが、この夏は、お子様と一緒に読書の時間を取ってみてはいかがでしょうか？ ちなみに生徒用貸出カードは、上の写真のように冊数ごとにステップアップするシステムです。ゴールドやプラチナになれば、記念のオリジナルブックカバーをもらい、アSEMBリー（生徒集会）で表彰されます。

また、小学生を対象に毎週土曜日、図書館を開放していますので、お知り合いの方にもご紹介いただければ幸いです。詳細は学校 HP の「読書好き小学生のみなさん、サタデーライブラリー2022 実施します」をご覧ください。



<4 人の司書職員と図書館長の芳田副校長>

6月の行事予定

校内での主な行事の予定です。生徒が参加する行事の詳細は、各学年、各クラブ等からの連絡でご確認ください。

- 6月 1 日（水）実力考査（中 2 DS、中 3 DS） 高 2 Blue Earth Project
- 6月 2 日（木）団体鑑賞（神戸文化ホール。「和太鼓：舞太鼓あすか組」）
- 6月 4 日（土）中 3 DS 対象高校コース制説明会 箏曲部演奏会（講堂） PTA 文化委員会・広報委員会
- 6月 5 日（日）第 1 回英検会場
- 6月 6 日（月）高 3 映画（⑤⑥） 中学 GS 世界探訪・オンラインツアー
- 6月 8 日（水）特別礼拝（③中学 ④高校） 中 1 DS 山のキャンプ説明会
- 6月 10 日（金）誕生日礼拝
- 6月 11 日（土）高校授業見学・入試説明会 PTA 生活委員会
- 6月 12 日（日）芦研模試会場・中学入試説明会
- 6月 13 日（月）高 1 Blue Earth 塾 高 3 映画会（人権）
- 6月 15 日（水）にじ作業所パン販売（高校のみ） 中 3 DS 平和学習・被爆者講演会（講師：岡邊好子さん）
フォークソング部演奏会（講堂） 高 2 Blue Earth Project
- 6月 17 日（金）保護者おしゃべり会
- 6月 18 日（土）千と勢会（同窓会）「新入生の集い」 マンドリン部演奏会（講堂） 高 3 保護者懇親会
- 6月 21 日（火）高校アSEMBリー
- 6月 22 日（水）にじ作業所パン販売（中学のみ） 中 3 DS 映画会（平和） 中学アSEMBリー
- 6月 25 日（土）中学授業見学・入試説明会
- 6月 30 日（木）授業④校時まで（期末考査前日）